

第10回 神戸国際フルートコンクール

Kobe International Flute Competition



2021. 8/26^(thu) → 9/5^(sun)

実施要項

RULES AND CONDITIONS



第10回 神戸国際フルートコンクール

Kobe International Flute Competition

実施要項

主催 神戸国際フルートコンクール運営委員会
神戸市 公益財団法人神戸市民文化振興財団
公益社団法人日本演奏連盟 一般社団法人日本フルート協会

後援 外務省 兵庫県 NHK神戸放送局 アジア・フルート連盟

特別協賛 神戸文化マザーポートクラブ

1. コンクール概要

1-1. 趣旨

「神戸国際フルートコンクール」は、1985年の創設以来、世界の有望な若きフルーティストを世界の楽壇に飛翔させるとともに音楽を通じて国際交流と友好親善を図ることに加え、「音楽のまち神戸」として文化の香り豊かなまちづくりを推進することを目的として4年毎に開催する。本コンクールは国際音楽コンクール世界連盟に日本から初めて加盟し(1987年)、フルートに特化した世界でも稀な国際コンクールである。

1-2. 名称

第10回神戸国際フルートコンクール
The 10th Kobe International Flute Competition

1-3. 開催期日

2021年8月26日(木)～9月5日(日)

第1次審査	8月26日(木)～8月28日(土)
第2次審査	8月30日(月)～8月31日(火)
第3次審査	9月2日(木)
本選	9月4日(土)
表彰式・披露演奏会	9月5日(日)

注意:今後の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の国内外での流行状況によっては、2021年3月以降に上記日程でのコンクール開催の中止または延期を検討する場合があります。

1-4. 会場

第1次審査～本選
神戸文化ホール 中ホール(神戸市中央区楠町4-2-2)

表彰式・披露演奏会
ポートピアホール(神戸市中央区港島中町6-10-1)

1-5. コンクールの構成

本コンクールは、第1次、第2次、第3次審査、および本選の計4審査段階で構成する。事前に行われる予備審査(動画・書類審査)に合格した計50名程度が出場する。出場者の演奏順については、審査段階ごとに抽選で決定する。なお、すべての演奏は一般に公開される。

1-6. 審査員

酒井 秀明(委員長) / 日本
ベトリ・アランコ / フィンランド
レナーテ・グライスマール / ドイツ
神田 寛明 / 日本
イ・ソヨン / 韓国
サラ・ルヴィオン / フランス
高木 綾子 / 日本
アリフェ・グルセン・タトゥ / トルコ
ヘンリック・ヴィーゼ / ドイツ



2. 出場申込について

2-1. 応募資格

国籍に関係なく、1988年から2005年までの間に出生した者(2020年12月31日の時点で、15歳以上32歳以下)。

2-2. 応募期間

2020年10月1日(木)～2021年2月1日(月) 23時59分(日本時間)まで

2-3. 参加料

18,000円

- 2021年2月1日(月)までにオンライン決済または銀行振込のいずれかの方法で支払うこと。
- 振込手数料など、支払いにかかる手数料はすべて本人負担とする。
- 参加料はいかなる事由があっても返還しない。

2-4. 応募方法

公式ウェブサイト(<https://kobe-flute.jp/>)からオンライン申込ページにアクセスし、下記①～④すべてのものをオンライン提出すること。

①～④の提出および⑤の支払い確認をもって申込受付完了とする。

① 申込書

オンライン申込フォームに記入すること。

② 写真

申込日から6ヶ月以内に撮影された上半身・正面のカラー写真データ。JPEG形式で、ファイルサイズ1MB以上のものを推奨。公式プログラムや広報媒体等に使用。著作権による制限がないもの。

③ 年齢証明

年齢を証明できる公的書類(パスポート推奨)をPDFまたはJPEG化したファイル

④ 予備審査用動画

予備審査課題曲の演奏を収録した、いかなる編集・加工もなされていない動画。項目2-5「動画収録に関する留意事項」に記載される内容を厳守すること。動画は第三者によって署名された証明書と共に提出すること。

⑤ 参加料(18,000円)

以下のいずれかの方法で支払うこと。

[オンライン決済]

公式ウェブサイトより支払手続きをおこなうこと。

[銀行振込]

下記指定口座に振り込むこと。

金融機関：三井住友銀行 三宮支店
(兵庫県神戸市中央区三宮町1-5-1)

口座：普通 410-8682991

口座名義：(公財)神戸市民文化振興財団

SWIFTコード：SMBC JP JT

*振込完了を確認できるものをコピーし、Eメールにて事務局に提出すること。

*オンライン申込および提出物をアップロードする際に、何らかの不具合が生じ申込手続きを完了できない場合は、速やかにEメールにて事務局(kifc@kobe-bunka.jp)まで連絡すること。

*申込書および提出物に不備がある場合は、申込みを受理しない場合がある。

2-5. 動画収録に関する留意事項

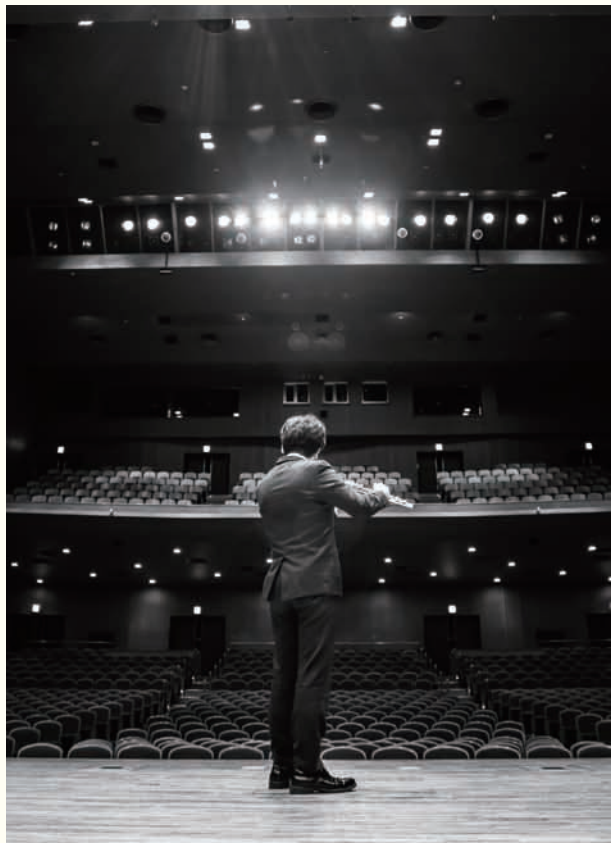
- 2020年4月1日以降に収録したもので、いかなる編集・加工もなされていないこと。
- 映像は必ずカメラアングルを横長および固定で撮影し、申込者の顔と手元が常に明確に映っているものとする。
- 演奏中の手の動きと音が一致していないと判断された場合は、審査の対象外とされる場合がある。
- ビデオカメラの音声ボリュームを自動的に調節する機能は、演奏の抑揚がなくなることがあるため、使用しないこと。また、極端に音量が大きい、小さい、または雑音が入ることがないよう、音質には十分に気を付けること。
- ファイル形式は、MP4、WMV、またはMOVとする。ファイル名には、申込者の名前を使用すること。
- 収録映像の真正性および完全性を証明する第三者によって署名された書類を提出すること。証明書には収録場所および収録日を明記すること。証明書は公式ウェブサイトからダウンロードすること。

2-6. 応募条件の遵守

申込書への署名により、申込者は参加条件、審査委員会の決定を受け入れなければならない。この件に関しての法的措置は認められない。また応募条件を満たさない申込は受け付けない。提出された申込書類などは返却しない。

2-7. 出場者の決定

申込者からの提出物をもとに予備審査を行い、第1次審査出場者を決定する。予備審査の結果は、公式ウェブサイト上で発表するとともに、すべての申込者に通知する(2021年4月初旬予定)。審査結果に対する問い合わせには応じない。



3. コンクールへの出場について

3-1. オリエンテーション

予備審査を通過した出場者は、2021年8月25日(水)に行われるオリエンテーションおよび第1次審査の演奏順を決める抽選会に必ず出席すること。欠席・遅刻した場合は出場資格を失う場合がある。

3-2. 審査

演奏の審査については、別に定める審査規定に基づき、審査委員会がこれを行う。審査委員会の決定は最終のものである。出場者は、第1次審査開始から本選終了までの間は、審査員と接触してはならない。ただし、次の審査段階に進めなかった出場者については、この限りでない。

3-3. 審査結果発表(予定)

第1次審査	8月28日(土)夜
第2次審査	8月31日(火)夜
第3次審査	9月2日(木)夜
本選	9月4日(土)夜

*第1～3次審査結果発表後、ただちに次選の出場順の抽選を行う。

3-4. 賞

第1位	賞金 200万円・賞状
第2位	賞金 100万円・賞状
第3位	賞金 50万円・賞状
第4位～第6位	賞金 20万円・賞状

- 上記のほか特別賞を授与することがある。
- 本コンクールの趣旨に賛同する団体および個人から贈られる副賞等を授与することがある。
- 授与される金銭について日本の法律により税が課せられる場合において、源泉徴収をする必要があるときは、これを控除して交付する(税率は原則として20.42%)。
- 最高位入賞者に対して、神戸市内および日本国内でのソロリサイタルのほかに、日本国内の演奏団体等からソリストとして招請されることがある。



4. その他

4-1. 出場者の旅費・宿泊費・保険費

- 1) 出場者の旅費は、本人負担とする。
ただし、アジア地域以外の居住者で、その居住地から来日する出場者1人に対し50,000円を主催者が補助する。アジア地域以外に在住する日本人出場者で、本コンクールのために一時帰国する者も含む。ただし、海外在住を証明する書類の提出を求められる場合がある。支給される金銭について日本の法律により税が課せられる場合において、源泉徴収をする必要があるときは、これを控除して交付する。(税率は原則として20.42%)
- 2) 事務局が定める宿舎に限り、開催日2日前の2021年8月24日(火)から下記期間中の宿泊費(シングルルーム・朝食付き)を、事務局が負担する。ただし、これ以外の滞在費は全て本人負担とする。
 - (a) 第1次審査出場者 8月29日(日)午前11時まで
 - (b) 第2次審査出場者 9月1日(水)午前11時まで
 - (c) 第3次審査出場者 9月3日(金)午前11時まで
 - (d) 本選出場者 9月6日(月)午前11時まで
 - (e) 披露演奏会出演者 9月6日(月)午前11時まで
- 3) 希望者にはホームステイ先を斡旋する(詳細は予備審査通過者に別途通知)。
- 4) コンクール出場時の出場者自身の健康・傷害に関する保険、及び楽器・手荷物・その他の所持品に関する事故・火災・盗難・破損に関する保険は、必要と思われる場合は、本人自身が加入すること。

4-2. 査証取得

コンクール出場のために入国査証を必要とする場合は、出場者本人の責任で入国査証を取得すること。査証取得の申請に際し、招聘の理由書等の提出を求められた場合は、直ちに、事務局へ申し出ること。

4-3. 著作権等

本コンクールおよび披露演奏会で行われる演奏についての、録音や写真・映像撮影、およびそれらを使用した販売、配信等に関する著作権隣接権を含む諸権利は、主催者に帰属する。

4-4. その他

- 1) 審査委員会が指名する上位入賞者は、2021年9月5日(日)開催の披露演奏会に出演すること。ただし、出演料は支払わない。
- 2) この要項に関して発生する問題については、日本語の本要項に基づき、かつ日本法に準拠して解決される。
- 3) 申込みの際の個人情報の取り扱いについては、事務局において厳重に管理し、事前の同意・承諾を得ずに第三者に開示・提供することはない(法令などにより開示を求められた場合を除く)。

5. 課題曲について

使用楽譜の版は指定しない。繰り返しの有無は任意とするが、各審査における演奏時間を守る。各審査における演奏順は指定のない限り自由とする。

選択した曲目は申込書の所定欄に記入すること。選択曲の変更は、書面にて2021年5月1日までに事務局に届けること。期日以降の変更は、いかなる理由があっても認められない。なお第3次審査の(3)においてe)を選択した場合は使用楽譜のコピーを申込時に事務局まで提出すること。

5-1. 課題曲

<予備審査>

下記課題曲を動画に収録すること。

E.v.Dohnanyi : Passacaglia Op.48 No.2

- *「動画収録に関する留意事項」を参照のうえ、収録を行うこと。
- *収録時、課題曲とは別に自分の名前をゆっくりと明確に収録すること(日本語表記における発音確認のため)。

<第1次審査>

下記課題曲(1)(2)を原調で演奏すること。演奏時間は(1)(2)を合わせて20分以内とする。

- (1) J.S.Bach : Suiten für Violoncello BWV1007-1012より任意の1曲
- (2) N.Paganini : 24 Capricci Op.1より任意の1曲

<第2次審査>

下記課題曲(1)(2)を演奏すること。演奏時間は(1)(2)を合わせて25分以内とする。

(1) 以下の a) ~ d) より1曲選択。伴奏はピアノのみとする。

- C.P.E.Bach : Sonate E-dur Wq 84
- C.P.E.Bach : Sonate G-dur Wq 85
- J.-M.Leclair : Sonate e-moll Op.2 No.1
- J.-M.Leclair : Sonate G-dur Op.9 No.7

(2) 以下の a) ~ d) より1曲選択

- J.Andersen : 2e morceau de concert Op.61
- E.Bozza : Agrestide Op.44
- H.Dutilleux : Sonatine
- A.Jolivet : Chant de Linos

<第3次審査>

下記課題曲(1)(2)(3)を演奏すること。演奏時間は(1)(2)(3)合わせて35分以内とする。

(1) 以下の a) ~ d) より1曲選択

- H.Büsser : Prelude et Scherzo Op.35
- G.Enesco : Cantabile et Presto
- G.Fauré : Fantaisie Op.79
- P.Gaubert : Nocturne et Allegro Scherzando

(2) 以下の a) ~ c) より1曲選択

- S.Karg-Elert : Sonate B-dur Op.121
- M.Meyer-Olbersleben : Fantasie-Sonate Op.17
- F.Schubert : Introduction and Variations on "Trockne Blumen", D 802 (Op. Posth. 160)

(3) 以下の a) ~ e) より1曲選択。使用楽器はピッコロ、フルート、アルトフルート、バスフルートに限る。マイクroフォン、アンプなどは使用しないこと。

- L.Berio : Sequenza (Sequenza I)
- B.Ferneyhough : Cassandra's Dream Song
- T.Ichivanagi : In a Living Memory (一柳慧:忘れ得ぬ記憶の中に)
- I.Yun : Etüdenより任意の一曲
- e) 上記 a)~d) と同程度の難易度である無伴奏作品。

<本 選>

下記課題曲(1)(2)を指揮者なしで演奏すること。演奏順は(1)(2)とし、暗譜で演奏する。

- W.A.Mozart : Konzert D-dur K.314
- F.Martin : Ballade for flute, string orchestra and piano (1939)

5-2. 伴奏者について

<伴 奏 者>

- 公式伴奏者は主催者から委嘱する。参加者は公式伴奏者を指名することはできない。
- 出場者が自ら伴奏者を同伴する場合は、伴奏者に要する一切の費用は出場者の負担とする。
- 本選は主催者が委嘱するオーケストと演奏すること。

<伴奏者との練習>

- ピアノ伴奏者(公式伴奏者、帯同した伴奏者を問わず)との練習は、第2次審査については70分(練習場での練習約55分、ステージでの練習約15分)とし、第3次審査についてはピアノ伴奏者との練習場での練習約70分とし、運営委員会の定める日程に従い、その機会が与えられる。
- 本選出場者については、前日にオーケストラとの練習の機会が与えられる。
- すべての練習について、コンクール関係者以外の立入りは認めない。



第10回 神戸国際フルートコンクール

Kobe International Flute Competition

RULES AND CONDITIONS

Organizers	Management Committee of the Kobe International Flute Competition, Kobe City Government, Kobe Cultural Foundation, Japan Federation of Musicians, Japan Flutists Association
Supporters	Ministry of Foreign Affairs, Hyogo Prefectural Government, NHK Kobe Broadcasting Station, Asia Flutists Federation
Special Sponsor	Kobe Bunka Mother Port Club

1. OVERVIEW

1-1. PURPOSES

Established in 1985 and held every four years, the Kobe International Flute Competition is committed to providing young promising flutists from around the world the opportunity to launch their professional career on the international stage while enhancing international cultural exchanges and friendships through music. In addition, the Competition aims to promote cultural enrichment of our community in Kobe through music. The Competition is one of the rare competitions in the world dedicated solely to flute, becoming the first Japanese member of the World Federation of International Music Competitions in 1987.

1-2. TITLE

The 10th Kobe International Flute Competition

1-3. COMPETITION DATES

August 26 [Thu] through September 5 [Sun], 2021

- First Round August 26 [Thu] – August 28 [Sat]
- Second Round August 30 [Mon] – August 31 [Tue]
- Third Round September 2 [Thu]
- Final Round September 4 [Sat]
- Awards Ceremony/
Exhibition Concert .. September 5 [Sun]

Note: Depending on the situation of the novel coronavirus (COVID-19) pandemic, the competition dates above will be subject to change. The possibility of cancel or postponement of the competition may be discussed after March 2021 if necessary.

1-4. VENUES

First Round through Final Round

Kobe Bunka Hall, Medium Hall
(4-2-2 Kusunoki-cho, Chuo-ku, Kobe, Hyogo, JAPAN)

Awards Ceremony & Exhibition Concert

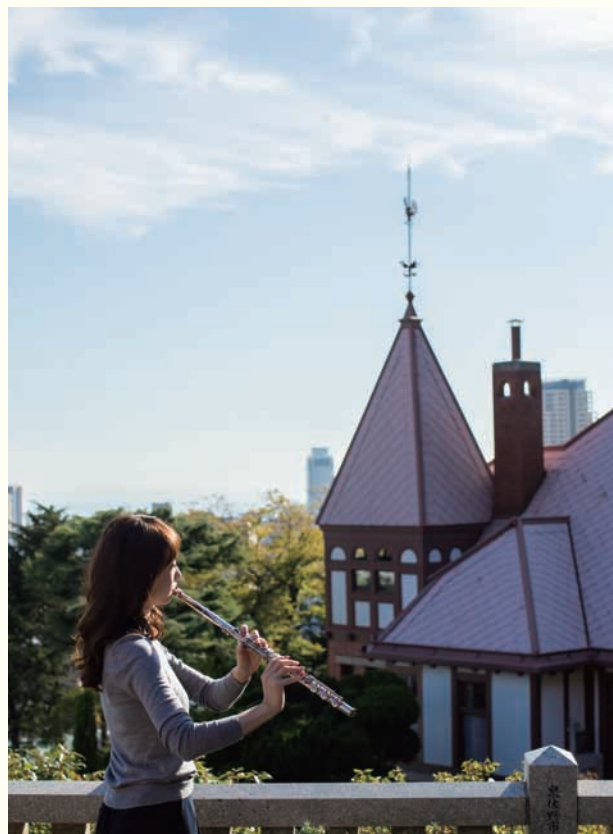
Portpia Hall
(6-10-1 Nakamachi Minatojima, Chuo-ku, Kobe, Hyogo, JAPAN)

1-5. STRUCTURE OF THE COMPETITION

The Competition consists of four rounds: the First, Second, Third, and Final Rounds. Approximately fifty contestants who passed the Preliminary Screening based on the submitted recording and document will participate in the Competition. The order in which contestants perform will be determined by drawing lots for each round. All performances will be open to the public.

1-6. JURY

- SAKAI Hideaki (Chairperson) /Japan
- Petri ALANKO /Finland
- Renate GREISS-ARMIN /Germany
- KANDA Hiroaki /Japan
- LEE Soyoung /Republic of Korea
- Sarah LOUVION /France
- TAKAGI Ayako /Japan
- Arife Gülşen TATU /Turkey
- Henrik WIESE /Germany



2. APPLICATION PROCEDURES

2-1. ELIGIBILITY

The Competition is open to flutists of all nationalities born between 1988 and 2005 (between the ages of 15 to 32 as of December 31, 2020).

2-2. APPLICATION PERIOD

October 1 [Thu], 2020 - February 1 [Mon], 2021 at 23:59 JST/GMT+9

2-3. APPLICATION FEE

JPY 18,000 (Eighteen thousand Japanese yen)

- The application fee payment could be made through either credit cards using online payment services or wire transfer by February 1, 2021.
- All bank charges shall be borne by the applicant.
- The application fee is not refundable under any circumstances.

2-4. APPLICATION METHODS

Applicants must submit following 1) to 4) through the Competition's website (<https://kobe-flute.jp/en/>).

Application is considered as final upon submission of all documents 1) to 4) and a confirmation of the payment 5).

- 1) Application Form
Complete an online application form.
- 2) Photograph
A front facing, upper-body, color photograph, taken within 6 months prior to the application date. The photograph is preferably in JPEG format and at least 1MB in size. The photograph will be used in the official brochure and other promotional materials. It must be free of copyrights restriction.
- 3) Proof of Age
A copy of an official document that proves the applicant's age, preferably a valid passport. It should be either in PDF or JPEG format.
- 4) Video Recording for the Preliminary Screening
A video file recorded the applicant's performance of a repertoire for the Preliminary Screening. The recording must not be edited in any way. The recording must strictly comply with Video Recording Requirements describe in the Article 2-5. The recording must be submitted along with a certification form signed by a third person.
- 5) Application Fee (JPY18,000)
Make a payment in one of the following ways.
[Online Payment]
Make a payment through the Competition's website.
[Wire Transfer]
Make a wire transfer to the bank account below.
Bank Sumitomo Mitsui Banking Corporation,
Sannomiya Branch
Address 1-5-1, Sannomiyacho, Chuo-ku
Kobe, Hyogo, 650-0021, Japan
Account No 410-8682991
Swift Code SMBC JP JT
Account holder ... Kobe Cultural Foundation

*Submit a copy of document confirming the completion of the wire transfer via email.

*If an applicant cannot complete online procedures due to any cause aroused during his/her submission, please contact the Secretariat immediately via email (kifc@kobe-bunka.jp).

*Incomplete applications will not be accepted.

2-5. VIDEO RECORDING REQUIREMENTS

- The video must be a continuous, unedited applicant's performance recorded on or after April 1, 2020.
- The video should be recorded from a fixed and wide camera angle with both applicant's face and hands clearly visible in the frame at all times.
- The video may be excluded from the Preliminary Screening if it was perceived that the hand movement of the applicant does not match with the sound during his/her performance.
- Any video camera function that adjusts audio input level automatically shall not be used as it often reduces dynamic range of the recording resulting in an inaccurate representation of the performance. It is highly recommended to take into consideration the quality of sound; make sure that the volume level of the video is neither too loud nor too quiet, and that background noise should be kept to a minimum.
- The following data formats are acceptable: MP4, WMV, or MOV. Applicant's full name should be indicated in the file name.
- A certification form attesting the authenticity and completeness of the video, signed by the third person, must be submitted. It must provide the place and date of the recording. The form could be downloaded from the Competition's website.

2-6. COMPLIANCE WITH THE APPLICATION CONDITIONS

By signing the application form, the applicant must accept the conditions of participation and the decision of the jury committee. There is no right of appeal. Applications which do not meet application requirements will be rejected. Submitted application materials will not be returned.

2-7. DETERMINATION OF THE PARTICIPANTS

Preliminary screening will be conducted based on materials submitted by the applicants to determine contestants for the First Round of the Competition. Results of the Preliminary Screening shall be notified to each applicant besides announcing on the Competition's website (tentatively scheduled in early April 2021). Any inquiries concerning the results will not be accepted.



3. PARTICIPATION IN THE COMPETITION

3-1. ORIENTATION

Contestants who pass the Preliminary Screening must attend the orientation and the drawing lots, which determine the order of appearance in the First Round, on August 25 [Wed], 2021. If a contestant fails to show up at the specified time of the orientation, he/she may be disqualified from the competition.

3-2. JUDGEMENT

The jury committee shall judge contestants' performances according to the Jury Regulations provided separately. The decisions made by the jury committee are final. Contestants are not allowed to make any contact with the jury member from the beginning of the First Round to the end of the Final Round, except those who could not advance further in the competition.

3-3. ANNOUNCEMENT OF THE RESULTS (TENTATIVE)

First Round Evening of August 28 [Sat]
Second Round Evening of August 31 [Tue]
Third Round Evening of September 2 [Thu]
Final Round Evening of September 4 [Sat]

*Immediately after the results of each first, second and third round are announced, the drawing is held in order to determine the order of appearance in a subsequent round.

3-4. PRIZES

First prize JPY 2,000,000 / Certificate of Merit
Second prize JPY 1,000,000 / Certificate of Merit
Third prize JPY 500,000 / Certificate of Merit
Fourth to sixth prizes .. JPY 200,000 / Certificate of Merit

- Special prizes may be awarded apart from those mentioned above.
- Additional awards may be given by organizations or individuals who support the objectives of the Competition.
- The prize money shall be given after any necessary taxes are deducted according to the tax laws of Japan. The applicable tax rate, in principle, is 20.42%.
- The highest ranked prizewinner may be invited to give solo recitals in Kobe or elsewhere in Japan, and/or to perform as a soloist with major orchestras in Japan.



4. MISCELLANEOUS

4-1. TRAVEL, ACCOMMODATION AND INSURANCE EXPENSES FOR THE CONTESTANTS

- 1) Each contestant is responsible for his/her travel expenses. However, the travel grant of 50,000 Japanese yen will be provided to contestants currently residing outside of Asia and traveling from their residence. Japanese contestants currently residing outside of Asia who are returning to Japan for the Competition are also included. However, a document proving the contestant's oversea resident status may be requested. The grant shall be given after any necessary taxes are deducted according to the tax laws of Japan. The applicable tax rate, in principle, is 20.42%.
- 2) The Secretariat will bear the accommodation expenses (one single room with breakfast) for the period starting from August 24 [Tue], 2021, two days before the first day of the Competition, to the following dates, only if the contestant stays at the hotel designated by the Secretariat. All other accommodation expenses must be taken care of by the contestant.
 - (a) First Round Contestants until Aug. 29 [Sun] at 11 am
 - (b) Second Round Contestants .. until Sep. 1 [Wed] at 11 am
 - (c) Third Round Contestants until Sep. 3 [Fri] at 11 am
 - (d) Finalists until Sep. 6 [Mon] at 11 am
 - (e) Contestants performing at the exhibition concert ... until Sep. 6 [Mon] at 11 am
- 3) A homestay could be arranged for those who are interested. Detailed information will be provided separately to successful applicants of the Preliminary Screening.
- 4) The contestants, if deemed necessary, are responsible for obtaining insurance covering health care, injury, loss, or damage to the instrument, luggage or other personal belongings in the case of accident, fire or theft during travel and participation in the Competition.

4-2. VISA

Contestants who need to acquire a visa to enter Japan must apply for the appropriate visa on their own responsibility. If an invitation letter or any other document is required for the visa application, the Contestant must immediately notify the Secretariat of this need.

4-3. COPYRIGHTS

For any performance that takes place during the Competition and the exhibition concert, the organizers reserve any rights including neighboring rights to use any audio and/or visual recordings made or photographs taken and to sell or distribute these materials in print, broadcasting, streaming and/or any other media formats.

4-4. OTHER

- 1) Prizewinners nominated by the jury committee are required to perform at the exhibition concert to be held on September 5 [Sun], 2021. No performance fee is provided for this concert.
- 2) Any problem arising out of or relating to these Rules and Conditions shall be settled in accordance with the Japanese text of these rules and laws of Japan.
- 3) Personal information provided at time of the application will be strictly managed by the Secretariat and will not be disclosed to any third party without the prior consent of the applicants otherwise required under the applicable laws.

5. REPERTOIRE REQUIREMENTS

Edition of sheet music used is not specified. Repetition is arbitrary. However, performance time for each round must be strictly adhered. The contestant may perform his/her chosen pieces in any order, in each round, unless specified.

The titles of the chosen pieces must be stated in the relevant section of the application form. Changes in the submitted repertoire will be permitted only if such a change is notified to the Secretariat in writing no later than May 1, 2021. No changes will be permitted afterward for any reason. In the case of choosing piece e) from Group (3) of the Third Round, a copy of the sheet music must be submitted at the time of application.

5-1. REPERTOIRE

<Preliminary Screening>

Record the applicant's performance of the piece below on a video.

E.v.Dohnanyi : Passacaglia Op.48 No.2

*Please refer to "Video Recording Requirements" for the Preliminary Screening.

*In separate from the piece above, an applicant is required to record his/her own name slowly and clearly. This is to ascertain the proper pronunciation when expressed in written Japanese.

<First Round>

Perform one piece from each Group (1) and (2) in the original key. Duration of total performance must be less than 20 minutes.

- (1) J.S.Bach : One piece from Suiten für Violoncello
BWV1007-1012
- (2) N.Paganini : One piece from 24 Capricci Op.1

<Second Round>

Perform one piece from each Group (1) and (2). Duration of total performance must be less than 25 minutes.

- (1) Choose one from a) to d). Piano Accompaniment Only.
 - a) C.P.E.Bach : Sonate E-dur Wq 84
 - b) C.P.E.Bach : Sonate G-dur Wq 85
 - c) J-M.Leclair : Sonate e-moll Op.2 No.1
 - d) J-M.Leclair : Sonate G-dur Op.9 No.7
- (2) Choose one from a) to d).
 - a) J.Andersen : 2e morceau de concert Op.61
 - b) E.Bozza : Agrestide Op.44
 - c) H.Dutilleux : Sonatine
 - d) A.Jolivet : Chant de Linos

<Third Round>

Perform one piece from each Group (1), (2), and (3).

Duration of total performance must be less than 35 minutes.

- (1) Choose one from a) to d).
 - a) H.Büsser : Prelude et Scherzo Op.35
 - b) G.Enesco : Cantabile et Presto
 - c) G.Fauré : Fantaisie Op.79
 - d) P.Gaubert : Nocturne et Allegro Scherzando
- (2) Choose one from a) to c).
 - a) S.Karg-Elert : Sonate B-dur Op.121
 - b) M.Meyer-Olbersleben : Fantasie-Sonate Op.17
 - c) F.Schubert : Introduction and Variations on "Trockne Blumen", D 802 (Op. Posth. 160)
- (3) Choose one from a) to e). Contestants can use piccolo, flute, alto flute, and/or bass flute only. No microphones, amplifiers, or the like are permitted.
 - a) L.Berio : Sequenza (Sequenza I)
 - b) B.Ferneyhough : Cassandra's Dream Song
 - c) T.Ichiyanagi : In a Living Memory
 - d) I.Yun : One piece from Etüden
 - e) An unaccompanied piece of an equivalent degree of difficulty with the pieces a) to d) listed above

<Final Round>

Perform pieces from memory and without a conductor in the following order: (1) and (2).

- (1) W.A.Mozart : Konzert D-dur K.314
- (2) F.Martin : Ballade for flute, string orchestra and piano (1939)

5-2. REGARDING THE ACCOMPANISTS

Accompanist

- Official accompanists will be commissioned by the organizers. Participants cannot appoint a particular official accompanist by themselves.
- Contestants who bring their own accompanist must bear all expenses for the accompanist.
- Finalists must play with the orchestra commissioned by the organizers.

Rehearsal with Accompanist

- Contestants will have opportunities to rehearse with a piano accompanist, regardless of the official accompanist or the contestant's own accompanist. Rehearsal time with the accompanist is 70 minutes (approximately 55 minutes in the rehearsal room and 15 minutes on the stage) for the Second Round and 70 minutes in the rehearsal room for the Third Round, according to the schedule designated by the Management Committee.
- Finalists will have one rehearsal opportunity with the orchestra on the day before the Final Round.
- All rehearsals are closed to the public except personnel authorized by the organizers.

歴代入賞者／Past Prizewinners

第9回大会(2017)

- 1位 エレーヌ・ブレグ／フランス
ルクセンブルク・フィルハーモニー管弦楽団
- 1位 ユ・ユアン／中国
- 3位 ハン・ヨジン／韓国
- 3位 アンナ・コンドラシナ／ロシア
- 3位 マリアンナ・ゾナック／ポーランド

第8回大会(2013)

- 1位 マチルド・カルデリーニ／フランス
リール国立管弦楽団 首席奏者
- 1位 セバスチャン・ジャコー／スイス
ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団 首席奏者
- 3位 アドリアナ・フェレイラ／ポルトガル
サンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団 首席奏者
- 3位 竹山 愛／日本
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 首席奏者

第7回大会(2009)

- 1位 ダニエラ・コッホ／オーストリア
バンベルク交響楽団 首席奏者
- 2位 ロイク・シュネデル／フランス
スイス・ロマン管弦楽団 首席奏者
- 3位 デニス・ブリアコフ／ロシア
ロサンジェルス・フィルハーモニック 首席奏者

第6回大会(2005)

- 1位 小山 裕幾／日本
フィンランド放送交響楽団 首席奏者
- 1位 アンドレア・オリバ／イタリア
サンタ・チェチーリア国立アカデミー交響楽団 首席奏者
- 3位 サラ・ルメール／スイス
スイス・ロマン管弦楽団 首席奏者
- 3位 高木 綾子／日本
東京藝術大学 准教授

第5回大会(2001)

- 1位 サラ・ルヴィオン／フランス
フランクフルト歌劇場管弦楽団 首席奏者
- 2位 サビース・モレル／フランス
チューリッヒ・トンハーレ管弦楽団 首席奏者
- 2位 ドーラ・シエレシュ／ハンガリー
木管五重奏団カリヨン

第4回大会(1997)

- 1位 ケルステン・マックコール／ドイツ
ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団 首席奏者
- 2位 マチュー・デュフォー／フランス
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 首席奏者
- 3位 ヘンリック・ヴィーゼ／ドイツ
バイエルン放送交響楽団 首席奏者

第3回大会(1993)

- 1位 なし
- 2位 アンドレア・リーパークネヒト／ドイツ
ミュンヘン音楽大学 教授
- 2位 エミリー・ポーター／アメリカ合衆国
ミシガン大学 教授
- 3位 エミリー・バイノン／イギリス
ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団 首席奏者

第2回大会(1989)

- 1位 ベトリ・アランコ／フィンランド
シベリウス音楽院 講師
- 1位 エマニュエル・パユ／フランス
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 首席奏者
- 3位 イレン・モーレ／ハンガリー
ハンガリー国立交響楽団

第1回大会(1985)

- 1位 アリフェ・グルセン・タトゥ／トルコ
ドイツ・トロッシンゲン音楽大学 元教授
- 2位 佐久間 由美子／日本
国立音楽大学・大学院 客員教授
- 3位 ヴィセンス・プラッツ＝パリース／スペイン
バリ管弦楽団 首席奏者

9th KIFC (2017)

- 1st Hélène BOULÈGUE / France
Philharmonie Luxembourg
- 1st YU Yuan / China
- 3rd HAN YeoJin / Republic of Korea
- 3rd Anna KONDRASHINA / Russia
- 3rd Marianna Julia ZOLNACZ / Poland

8th KIFC (2013)

- 1st Mathilde CALDERINI / France
Orchestre National de Lille, Principal
- 1st Sébastien JACOT / Switzerland
Leipzig Gewandhaus Orchestra, Principal
- 3rd Adriana FERREIRA / Portugal
Orchestra dell' Accademia Nazionale di Santa Cecilia, Principal
- 3rd TAKEYAMA Ai / Japan
Tokyo City Philharmonic Orchestra, Principal

7th KIFC (2009)

- 1st Daniela KOCH / Austria
Bamberg Symphony, Principal
- 2nd Loïc SCHNEIDER / France
Orchestre de la Suisse Romande, Principal
- 3rd Denis BOURIAKOV / Russia
Los Angeles Philharmonic, Principal

6th KIFC (2005)

- 1st KOYAMA Yuki / Japan
Finnish Radio Symphony Orchestra, Principal
- 1st Andrea OLIVA / Italy
Orchestra dell' Accademia Nazionale di Santa Cecilia, Principal
- 3rd Sarah RUMER / Switzerland
Orchestre de la Suisse Romande, Principal
- 3rd TAKAGI Ayako / Japan
Tokyo University of Arts, Assoc. Professor

5th KIFC (2001)

- 1st Sarah LOUVION / France
Frankfurt Opera and Museum Orchestra, Principal
- 2nd Sabine POYÉ MOREL / France
Tonhalle Orchestra Zurich, Solo
- 2nd Dóra SERES / Hungary
Carion Woodwind Quintett

4th KIFC (1997)

- 1st Kersten McCALL / Germany
Royal Concertgebouw Orchestra, Principal
- 2nd Mathieu DUFOUR / France
Berlin Philharmonic, Principal
- 3rd Henrik WIESE / Germany
Bavarian Radio Symphony Orchestra, Principal

3rd KIFC (1993)

- 1st N/A
- 2nd Andrea LIEBERKBECHT / Germany
University for Music and Performing Arts Munich, Professor
- 2nd Amy PORTER / USA
University of Michigan, Professor
- 3rd Emily BEYNON / UK
Royal Concertgebouw Orchestra, Principal

2nd KIFC (1989)

- 1st Petri ALANKO / Finland
University of the Arts Helsinki / Sibelius Academy, Lecturer
- 1st Emmanuel PAHUD / France
Berlin Philharmonic, Principal
- 3rd Irén MORÉ / Hungary
Hungarian National Philharmonic Orchestra

1st KIFC (1985)

- 1st Arife Gülşen TATU / Turkey
Trossingen University of Music, Former Professor
- 2nd SAKUMA Yumiko / Japan
Kunitachi Music University, Visiting Professor
- 3rd Vicenç PRATS-PARIS / Spain
Orchestre de Paris, Principal

*2020年7月1日現在の所属

*Current affiliation as of July 1, 2020

組織

会長 久元 喜造 / 神戸市長
名誉顧問 辻 正司 / 一般財団法人セレモア文化財団会長
顧問 峰岸 壮一 / 桐朋学園大学名誉教授
名誉審査委員長 ... 金 昌国 / 東京藝術大学名誉教授

運営委員会

神田 寛明(委員長) / NHK交響楽団首席奏者; 桐朋学園大学教授
酒井 秀明 / 一般社団法人日本フルート協会副会長; 洗足学園音楽大学客員教授
佐久間 由美子 / 国立音楽大学・大学院客員教授
竹林 秀憲 / 一般社団法人日本フルート協会理事 関西部会事務局長
堤 剛 / 公益社団法人日本演奏連盟理事長
伊藤 綱太郎 / NHK神戸放送局長
服部 孝司 / 公益財団法人神戸市民文化振興財団理事長

事務局

神戸国際フルートコンクール運営委員会事務局
〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2
公益財団法人神戸市民文化振興財団内
TEL: (078)351-3597
E-mail: kifc@kobe-bunka.jp
URL: <https://kobe-flute.jp/>
*日本国外からの問い合わせは、E-mailに限る。

ORGANIZATION

President HISAMOTO Kizo / Mayor of Kobe
Hon. Adviser TSUJI Shoji / Chairman of the Board, Ceremore Cultural Foundation
Adviser MINEGISHI Soichi / Professor Emeritus, Toho Gakuen School of Music
Hon. Jury Chairperson ... KIM Chang-Kook / Professor Emeritus, Tokyo University of the Arts

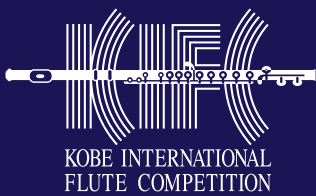
Management Committee

KANDA Hiroaki (Chairperson) / Principal, NHK Symphony Orchestra; Professor, Toho Gakuen School of Music
SAKAI Hideaki / Vice-Chairman of the Board, Japan Flutists Association; Visiting Professor, Senzoku Gakuen College of Music
SAKUMA Yumiko / Visiting Professor, the Kunitachi Music University
TAKEBAYASHI Hidenori / Board Member/Secretary General of Kansai Branch, Japan Flutists Association
TSUTSUMI Tsuyoshi / Chairman of the Board, Japan Federation of Musicians
ITO Amitaro / Director General, NHK Kobe Broadcasting Station
HATTORI Koji / Chairperson, Kobe Cultural Foundation

Administration

Secretariat for the Management Committee of the Kobe International Flute Competition
c/o Kobe Cultural Foundation
4-2-2 Kusunoki-cho, Chuo-ku, Kobe, Hyogo, 650-0017, JAPAN
TEL: +81 (0)78-351-3597
E-mail: kifc@kobe-bunka.jp
URL: <https://kobe-flute.jp/en/>
* Inquiries from outside Japan should be made by e-mail only.





© 神戸国際フルートコンクール運営委員会
Management Committee of the Kobe International Flute Competition
Photos: Seiko Miyawaki

